

わたしの 妊娠報告書

記載日 2019 年 9 月 30 日

おめでた宣言日	2018 年 4 月
年齢 (40) 歳	平成 (28) 年 (3) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (11) ヶ月
他院での治療歴	<u>なし</u> あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (3) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (3) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (3) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (3) 回	} 排卵 2回
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (2) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

- ・仕事はパートにし通院を最優先にしました。
- ・ルイボスティーやたんぽぽ茶を飲むようにし、葉酸を服用していました。
- ・インターネットは正確な情報の上、不安を助長するたりりの情報を検索せずにはいたしたいと思います。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

- 人工受精 → 既に排卵済みで行えず、人工受精の為にタイミングを取
りやすいように、何もせず1ヵ月がかりで落ち込んできました。
- 体外受精 → 時間を常に意識しながら仕事の合間に行く腫剤、平日
の自己注射が大変でした。子宮内膜の厚さ、排卵のタイミングに依り
細胞凍結の時期も、ストレスにいくものと思、1ヵ月の予定が狂いました。

その他（通院・治療費・家族など）

- 最初一人だけ通院していましたが、途中で主人にも参加してもらうように仕
りました。もっと最初から先生との話を一緒に聞いてもらう方が良かったと思
います。
- 通院の為に予定は入れず治療に専念して、おせーは自分を追いやるの
気持でストレスを溜めたいと思、心の中を切り、体の為にも
休む月を休んだり、治療以外の時間も大切にしたいと思、1ヵ月に
戻り返って思、います。

治療中の方へのアドバイス

38歳の排卵（卵子4）では今19歳で39歳の排卵では初回の細胞凍結
必要になり“早ければ良い”という訳ではない、先生がおっしゃる通り
卵子にダメージがどうか”仕の位”実感しました。たいていは三日目の細胞凍結
と進め、身体に負担を減らすのが妊娠したいがその後続く必要、育思を
保つための負担も大きいです。結果がどうなるかわかりませんが、お
たのしみは自身をいたわりながら進めたいと思、います。

スタッフへのご意見など

土日祝日も行く限り大変ありがたかったです。

お世話になりました。

お忙しいと思いますがどうぞご自愛下さい。